

辨士 電報組合員 應援 西尾末廣 山口吉市 佐々木常光

安藝盛 等 外向上会 東京交通労働連会長

演説要旨

向上会 河村國松

旧幕府時代一切捨てて西免ハ随分蓄行デアツト誰モ言フ然ラ現在資本家ハ労働者ヲ誠首ニテ下位モ切捨御免ノ觀ガ凡労働者ガ之ヲ蒙恩トシテ責ルハ當然デアル

士族聯合会 西尾末廣

諸君等が要求ヲ貫徹スルニハニツク方法ガ凡即チ持久戦ヲ以テ最後迄戦ヲ力忍ムレハ高イ首ニ犠牲ヲ拂ワテ関西労働者ノ血ヲ流カシタルヤラチ快學ニ出ルカラアル斯カル勇氣ガナクハ明日多議ヲ打切ルヘシ
莫知家ハ多々労働者ヲ倒サトニテ怒ヲ察權ニ御ノ怒ヲ察權ハ後奉家ニ利用セラレテ座ルナリ云々

(三月二十日報)

大正七年三月二十七日

(大正新聞)

大電争議續報 (廿七報)

本日職工十数名電報事業本部ヲ集合シ退会長以下役員ノ改選ニ
一日市民院ニ於テ大争議並ニ憤激會ヲ召集スルヲ南催スルヲ強固決シテ社
ヲハ明日ハ口ヲ罷免スルヲ為シベク其ノ方長ヲ決シテ明日厚社ニ交シ河ヲ為
乃チ平等ノ設法ヲ示シ之ヲ法局本日午後三時再協議ヲ為スルニ決セリ
厚社例ニ於テハ本日午後五時社ニ於テ労働調査委員會ヲ開催シ左記事
按テ決議シテ十日發表ニト、決ス事

左記

助台或ニ規則申左ノ通リ致々